



2020年5月26日

各 位

会社名 東芝テック株式会社  
代表者名 代表取締役社長 池田 隆之  
(コード番号：6588 東)  
問合せ先 経営企画部 広報室長  
水野 隆司  
(TEL 03-6830-9151)

### 構造改革の実施および役員報酬の一部返上について

当社は現在、中期計画の基本戦略として、ソリューション事業の拡大、コアビジネスの拡大とともに、安定収益体制の構築に取り組んでおります。これら戦略の実行に向けては国内リテールソリューション事業では既存事業の強化さらに隣接領域への積極的な資源投入、海外リテールソリューション事業およびプリンティングソリューション事業の抜本的な事業体制の見直し・強化、そしてコーポレート機能のあるべき姿への見直しが必要となります。そのため、このたび、2020年5月26日開催の取締役会において、収益力および競争力強化に向けた構造改革を行うことについて決議いたしました。

また2019年度の業績悪化ならびに引き続き当社を取り巻く厳しい環境に鑑み、役員報酬の一部を返上することにいたしましたので、あわせて下記の通りお知らせいたします。

#### 1. 構造改革の概要

コーポレート、プリンティングソリューション事業および海外リテールソリューション事業を中心とした構造改革の加速・推進により当社グループ全体の事業基盤を強固なものとし、早期に収益力の回復を実現することで、成長に向けた戦略投資を継続してまいります。具体的な構造改革の概要は以下の通り。

- ① 海外の人員削減を含む構造改革に加えて、国内では一層の業務効率化や生産性向上を目指し、本社部門を含めた全社の組織・体制のスリム化を進め、グローバルで約700名削減し人員の適正化を行います。
- ② 国内においては、当社グループに在籍する者のうち年齢等の条件を満たす者について早期退職優遇制度を適用する予定です。2020年9月末までの退職を前提として、準備が整い次第、順次募集を開始し、早期退職の場合の優遇措置として通常の退職金に特別退職金を加算して支給し、希望者には再就職支援を実施いたします。

本構造改革の実施に伴い、2020年第2四半期連結決算において発生する費用は約60億円と見込んでおり、特別損失として計上する予定です。

## 2. 役員報酬の一部返上について

新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により業績が大幅に悪化するなど厳しい経営環境を勘案し、当社の全執行役員の月額基本報酬について、2020年6月より当面の間、役位に応じて一部返上することといたします。

以 上